



佐世保市歯科医師会
創立100周年





佐世保市民の歯を見守って1世紀

佐世保市歯科医師会 創立100周年

はじめに

東に烏帽子山、西に九十九島、そして天然の良港に恵まれた一寒村に過ぎなかった佐世保村は、明治23年海軍鎮守府が設置され、世界紛争による軍事需要の拡大とともに街は急速に発展しました。人口も十数年の間に約1万5千人から五万人を超える勢いとなり、明治35年市制が施行されました。

その頃の佐世保市における歯科医師は明治28年を初めとし、明治36年内務省の調査では3人の歯科医師が確認されています。当時は無資格の歯医や歯科医師試験合格の歯科医師が混在する中、大正5年に歯科医師法が制定されそれまで無縁であった歯科医師間に組織づくりの機運が高まり、大正6年佐世保歯科医クラブの発足に至りました。これが現在の佐世保市歯科医師会の起源となります。

大正・昭和と名称の変更はありましたが会員間の親睦や学術研鑽、また時代によっては物資の配給や安否確認の為に会としての存在価値があったようです。

時代は流れ、保険医療改革やむし歯の洪水、技術革新といった大きな波を乗り越え会員と共に歩んできました。現在は8020運動とかかりつけ歯科医の推進を軸に佐世保市や関係団体と連携を取りながら、市民の皆様の健康長寿の延伸をめざし様々な事業を展開しています。

平成24年4月1日には「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進条例」が施行され、これまで以上にすべての市民の皆様の健康に寄与することが出来るようになりました。

今年、創立100周年を迎えることは我々会員にとって誇りであり無上の喜びであります。これまでご尽力いただきました先達並びに諸先輩方に敬意を示すと共に、支えて頂いた佐世保市民の皆様から心から感謝いたします。100年の歩みは途絶えることなく、これからも不退転の決意を持って皆様のお口の健康を通じ、佐世保市民の幸せの向上に努めることをお誓い申し上げます。

佐世保市歯科医師会会員一同



これまでのあゆみ

| | |
|-------------------|--|
| 1917年(大正6年) | 佐世保歯科医クラブの発足 |
| 1947年(昭和22年)11月1日 | 社団法人佐世保市歯科医師会設立される |
| 1961年(昭和36年)3月22日 | 佐世保市歯科医師会館の建設 |
| 1965年(昭和40年)6月4日 | 「歯の衛生週間」自家用車による市内パレードを実施 |
| 1969年(昭和44年)6月7日 | 無歯科医地区黒島歯科診療 |
| 1970年(昭和45年) | 学校歯科保健への功績が認められ「奥村賞推せん賞」を受賞 |
| 1974年(昭和49年) | 「乳幼児間食無糖化運動」を実施、口腔衛生活動の礎となる |
| 1983年(昭和58年)9月10日 | 新会館の落成 |
| 1985年(昭和60年) | 成人病巡回健診での歯科健診を開始 |
| 1987年(昭和62年) | 障がい者歯科診療(旧県立コロニー)への取り組み |
| 1987年(昭和62年) | 5歳児歯の健康優良児コンテスト開始 |
| 1988年(昭和63年)1月31日 | 創立70周年記念事業を挙行 |
| 1989年(平成元年) | 休日救急歯科診療の開始 |
| | 日本歯科医師会提唱「8020運動」始まる |
| 1992年(平成4年)7月 | 保育園において佐世保市内で初めてのフッ化物洗口を実施 |
| 1994年(平成6年) | 歯の優良高齢者コンテスト開始 |
| 1995年(平成7年)6月 | 佐世保市共催 デンタルフェスティバルを開催 |
| 1996年(平成8年)8月 | 佐世保市歯科保健大綱策定される |
| 1997年(平成9年)10月 | 在宅要介護者歯科保健推進事業の開始 |
| 1998年(平成10年)4月 | 子ども発達センター歯科相談「歯みんぐルーム」設置 |
| 1999年(平成11年)6月 | 成人歯科健診の開始 |
| 2002年(平成14年)8月 | 「よい歯」の小学校6年生コンテスト開始 |
| 2012年(平成24年)4月1日 | 「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進条例」の施行 |
| 2013年(平成25年) | 12歳児のDMFT(一人平均むし歯数)が目標の1.0本を切り0.98本となる |
| 2015年(平成27年) | 佐世保市内小学校におけるフッ化物洗口が全校実施となる |
| 2017年(平成29年)4月8日 | 創立100周年記念式典を挙行 |

これから

平成24年4月1日、「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進条例」が施行されました。この条例は佐世保市民が歯と口の健康を通じて、全身の健康を生涯にわたり守っていくために佐世保市と歯科医師、そして市民の皆様の役割を明文化したものです。条例制定から5年が経過しようとしていますが、むし歯予防のための「フッ化物洗口」は佐世保市教育委員会の主導の下に、県内各地に先駆けて市内の全小中学校で実施されるなど、着実にその成果が具体化してきています。

一般的に80歳で20本以上の歯をお持ちの方や、それに代わる入れ歯によってお口の機能を維持されている方は健康で長生きされる方が多いことが解っています。言い換えれば、歯のお手入れをしてお口の機能を保つことによって、おいしく食べ、そして楽しい会話をすることが全身の免疫力を高め、健康に貢献し健康長寿へと繋がると考えています。

この「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進条例」では子供からお年寄りまで、市民の皆様がお口の健康を保つことが出来るように環境を整備することを基本理念とし、市民の皆様が生涯に亘って健康で実りある人生を過ごせることを願って策定されました。

佐世保市歯科医師会は、これからも佐世保市をはじめとする関係機関と連携・協力して、妊産婦期、乳幼児期、学童期、青年期、成人期、高齢期のすべてのライフステージにおいて、そして要介護者や障がい児(者)を含めたすべての市民の皆様の歯と口の健康づくりのために、かかりつけ歯科医としての技術の向上はもちろんのこと市民の皆様とともに、これからも充実した事業を展開していくように努力していきたいと考えています。

主な事業紹介

| | |
|--------|--|
| 健診事業 | 1歳半、3歳児健診 成人歯科健診 事業所健診 |
| 各種協議会 | 歯・口腔の健康づくり推進協議会 学校保健会 佐世保市との協議会(保健福祉部、子ども未来部、教育委員会) |
| 公開講座 | 歯科助手講座 |
| 研修会 | 子ども期歯科保健研修会 |
| イベント | デンタルフェスティバル |
| 休日歯科診療 | 年間利用者数479名(平成27年実績) |
| 委託事業 | 在宅訪問歯科推進事業(後期高齢者広域連合会) 地域歯科保健推進事業(長崎県歯科医師会) |
| 会員研修会 | 年間30回(平成27年実績) |

詳細につきましてはHPをご覧ください [▶ http://saseboda.or.jp/](http://saseboda.or.jp/)



一般社団法人 佐世保市歯科医師会
Sasebo Dental Association

〒857-0052 長崎県佐世保市松浦町4番14号
TEL 0956-22-4264 FAX 0956-25-4638

E-mail sasikai@siren.ocn.ne.jp

